

商品名 レボセチリジン塩酸塩OD錠2.5mg「タカタ」 医薬品基本情報

薬効	4490 その他のアレルギー用薬	一般名	レボセチリジン塩酸塩口腔内崩壊錠
英名	Levocetirizine hydrochloride OD TAKATA	剤型	錠
薬価	12.10	規格	2.5mg 1錠
メーカー	高田製薬	毒劇区分	

レボセチリジン塩酸塩OD錠2.5mg「タカタ」の効能・効果

アレルギー性鼻炎、湿疹・皮膚炎、蕁麻疹、皮膚そう痒症、痒疹、アレルギー性鼻炎、蕁麻疹、(湿疹・皮膚炎、皮膚そう痒症、皮膚疾患)のそう痒

レボセチリジン塩酸塩OD錠2.5mg「タカタ」の使用制限等

1. 類薬で過敏症の既往歴、本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴、重度腎障害、クレアチニンクリアランス10mL/min未満	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	禁止
2. 腎障害、腎障害を有する小児	記載場所	用法・用量
	注意レベル	注意
3. 痙攣性疾患又はその既往、てんかん又はその既往、腎障害<重度腎障害を除く>、肝障害	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	注意

レボセチリジン塩酸塩OD錠2.5mg「タカタ」の副作用等

1. ショック、アナフィラキシー、呼吸困難、血圧低下、蕁麻疹、発赤、痙攣、黄疸、血小板減少	記載場所	重大な副作用
	頻度	頻度不明
2. AST上昇、ALT上昇、γ-GTP上昇、LDH上昇、Al-P上昇、肝機能障害、全身倦怠感、食欲不振、発熱、嘔気	記載場所	重大な副作用
	頻度	5%未満
3. 不眠、振戦、抑うつ、激越、攻撃性、傾眠、疲労、無力症、睡眠障害、錯感覚、幻覚、自殺念慮、失神、健忘、不随意運動、意識消失、悪夢、腹部膨満感、食欲亢進、過敏症、多形紅斑、薬疹、視覚障害、眼球回転発作、排尿困難、尿閉、遺尿、関節痛、手足のこわばり、嗅覚異常、鼻出血、脱毛、咳嗽、体重増加、筋肉痛、呼吸困難	記載場所	その他の副作用
	頻度	頻度不明

4. 眠気、倦怠感、口渇、嘔気、食欲不振、好酸球増多、ALT上昇、AST上昇、総ビリルビン上昇	記載場所	その他の副作用
	頻度	5%未満
5. 頭痛、頭重感、ふらふら感、しびれ感、めまい、浮遊感、胃不快感、下痢、消化不良、腹痛、腹部不快感、胃痛、口唇炎、便秘、口唇乾燥感、嘔吐、味覚異常、口内炎、動悸、血圧上昇、不整脈、房室ブロック、期外収縮、頻脈、発作性上室性頻拍、心房細動、好中球減少、リンパ球増多、白血球増多、白血球減少、単球増多、血小板増加、血小板減少、発疹、蕁麻疹、浮腫、かぶれ、そう痒感、血管性浮腫、結膜充血、霧視、Al-P上昇、尿蛋白、BUN上昇、尿糖、ウロビリノーゲン異常、頻尿、血尿、耳鳴、月経異常、胸痛、ほてり、息苦しさ	記載場所	その他の副作用
	頻度	0.1%未満
6. 異常、傾眠傾向、激越、落ち着きのなさ	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明

レボセチリジン塩酸塩OD錠2.5mg「タカタ」の相互作用

1. 薬剤名等：テオフィリン

発現事象	セチリジン塩酸塩との併用によりセチリジン塩酸塩のクリアランスが16%減少	投与条件	-
理由・原因	-	指示	注意

2. 薬剤名等：リトナビル

発現事象	セチリジン塩酸塩との併用によりセチリジン塩酸塩の曝露量の増加<40%>、セチリジン塩酸塩との併用によりリトナビル曝露量のわずかな変化<-11%>	投与条件	-
理由・原因	リトナビルによりセチリジン塩酸塩の腎排泄が阻害	指示	注意

3. 薬剤名等：中枢神経抑制剤

発現事象	中枢神経系に影響	投与条件	-
理由・原因	中枢神経抑制作用が増強	指示	注意

4. 薬剤名等：アルコール

発現事象	中枢神経系に影響	投与条件	-
理由・原因	中枢神経抑制作用が増強	指示	注意

5. 薬剤名等：ピルシカイニド塩酸塩水和物

発現事象	セチリジン塩酸塩との併用により両剤の血中濃度が上昇、セチリジン塩酸塩との併用によりピルシカイニド塩酸塩水和物の副作用が発現	投与条件	-
理由・原因	-	指示	注意



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『 DIR 』

Copyright© 2005-2025 e-pharma All rights reserved.